

科目名	応用生態工学				授業形態		開講期間	4月13日 ～ 7月27日		
	英文科目名	Ecology and Civil Engineering			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	水曜日 第2講時 15：30 ～ 17：00		
受講定員等	担当教員	一恩 英二					開講場所	石川県立大学内講義室		
	単位数 2単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法	小テストと授業に対する意見・質問の提出状況、期末試験の結果を総合的に評価する。講義回数の3分の2以上の出席が必要。			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：2月1日～2月28日				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
					9,800円	28,200円	29,600円			
科目の内容	(目的) 応用生態工学は、人と生物との共存、生物多様性の保全、健全な生態系の持続を図るために、生態学と土木工学との境界領域において、新たな理論・知識・技術体系の展開を図る学問である。本講義では河川、水路、水田から成る水系ネットワークやため池、湖沼、道路、都市、林地において展開している生態系配慮の考え方とその技術を数多くの事例にもとづいて解説する。 (到達目標) (1) 河川、水路、水田から成る水系ネットワークやため池、湖沼、道路、都市、林地において生じている生態系の問題やそこで展開している生態系配慮の考え方や技術を説明できる。 (教科書) 必要に応じて資料を配布する。 (2) 応用生態工学に関する用語を説明できる。								その他特記事項	
									講義は基本的に対面で行いますが、新型コロナウイルス発生状況によりオンラインとなる場合があります。最終日は期末試験を実施する予定です。	
授業担当教員紹介				URL	https://www.ishikawa-pu.ac.jp/staff/					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail						